

## キットカット 日本酒 満寿泉 発売 中田英寿氏とコラボ

ネスレ日本株式会社(神戸市)は、富山の銘酒「満寿泉」を使用した「キットカット 日本酒 満寿泉」を発売した。訪日外国人観光客によるインバウンド需要をさらに獲得することが狙いだ。日本酒をはじめ、日本の伝統産業を世界に広める活動を行うサッカー元日本代表 中田英寿氏プロデュースのもと1年以上の年月をかけて開発した。日本酒の香りがホワイトチョコレートの甘さと絶妙にマッチし、上品ですっきりし



「キットカット 日本酒 ミニ 満寿泉」9枚入り700円(税別)、全国のお土産店などで販売。

た後味に仕上がった。「食べた瞬間に日本酒の風味が口の中に広がり、満寿泉ならではのコクと香りを感じることができます。国内外の多くのチョコレート好きの方に楽しんでいただけたらと思います」と中田氏。

現在ネスレが販売している「キットカット」の中で「抹茶味」が訪日外国人観光客からダントツの支持を得ている。「日本酒 満寿泉」も抹茶味に続く人気商品となるよう訪日客へアピールしたい考えだ。日本の伝統色、朱色を背景に純白の布で覆われた日本酒の瓶を配置したパッケージも日本らしさを強調。世界展開する「メイドインジャパン キットカット」をさらにアピールする。



日本酒ファンが投票で選んだ100種の銘柄から、さわやかでキレのある辛口「満寿泉」をセレクトした。

## 芦屋市シティプロモーション SNSや書籍などで “住みやすさ”PR



芦屋市は、将来的な人口減少に歯止めをかけ、子育て世代の流入を促進するため、同市の魅力や住みやすさの認知度向上を図るシティプロモーションを行っている。主に首都圏や関西圏他地域からの転入者、市内在住者がターゲット。事前に市が行った調査で、関西圏の居住者は山側地域=高級住宅地の印象が根強く、首都

圏居住者は「セブなまち」と認識するのみで居住地としての情報が少ないために、転入する際の候補地に挙がりにくいことが判明。そこで、まずは首都圏をメインターゲットに、おしゃれで住みやすいまちのイメージを打ち出し、そのイメージを関西圏に逆輸入することで住みやすさの認知度向上、ひいては転入人口の増加につなげたい考えだ。

また、SNSやウェブサイトを活用し、市民自らが市の魅力やおすすめスポットを発信することでシティプロモーションに関わり、まちへの愛着が一層深まることも目指している。

### 【今後の取り組み例】

- Instagram投稿キャンペーン(開催中)
- 芦屋市シティプロモーション応援者募集(開催中)
- ママ・パパのための料理セミナー(11月以降)
- SNS映えフォトセミナー&撮影会(11月下旬以降)
- PR動画「Sound of ASHIYA」公開(12月下旬)
- 書籍「街歩き本」(仮題)発売(来年3月予定)
- 親子で楽しむ芦屋クラシック体験(来年3月上旬)



## “神戸メロンパン” ご当地フード化計画

神戸で“メロンパン”と言えば、ラグビーボール型で中に白あんが入ったものが定番。生活協同組合コープこうべは、この形の「神戸メロンパン」をPRし、ご当地フードとして根付かせようと「神戸メロンパンご当地フード化計画(KMG)」を推進している。元々、コープこうべが1952年に発売したマクワウリ(メロン)に似たパンをメロンパンと呼ぶように



兵庫県パン協同組合なども連携し、神戸が誇るパン文化やラグビーボール型の「神戸メロンパン」を広めていく。

なったことが始まり。全国でパン支出金額2位の神戸市(総務省調べ)でさらに知名度を高めたいとしている。今後は、地元の高中生や大学生などと連携して若い世代への普及活動にも力を入れる。

## 甲南大学 岡本キャンパスに新施設 「iCommons」誕生

60年にわたり甲南大生のキャンパスライフを支えてきた岡本キャンパス旧学友会館や学生会館など(神戸市東灘区)が「KONAN INFINITY COMMONS(iCommons)」に生まれ変わった。甲南学園創立100周年記念事業の一環として完成したこの建物は、地上4階地下1階建て。食堂や課外活動施設のほか

1階エントランスに位置する多目的スペース「Agora(アゴラ)」。2階まで続く大きな吹き抜け空間は同施設の象徴。中央の大階段は約150人が座れる観客席にもなる。



学生サービス部門の事務局も移転した。1階食堂やカフェ、2階コンビニ、4階書店などは地域住民も利用することができる(食堂は11時~13時を除く)。担当者は「単なる福利厚生施設として捉えるのではなく、さまざまな人とつながり合うことで、学生に人間力を養ってほしい」と話す。

## 神戸市役所ロビーが カフェスペースに

神戸市役所1号館1階のロビーが、カフェスペースとしてリニューアルオープンした。LEDに替えた照明で明るくなったフロアには、六甲山等の木材を使用した45基のベンチが並ぶ。神戸を代表する珈琲店のひとつ「萩原珈琲」が運営するカフェも併設されており、開放的でおしゃれな憩いのスペースに生まれ変わった。担当者は「観



テーブルはなく、大きさや形の違うベンチは、用途に応じて自由に動かすことができる。

光客など多くの人にも利用してほしい」と話す。今回のリニューアルは、意匠に工夫したまちづくりや観光振興を目指す都市戦略、「デザイン都市・神戸」の一環として実施された。

## 東遊園地再整備プロジェクト 特設サイトオープン

神戸市は、昨年度より東遊園地(中央区)の再整備を進めており、10月に特設サイトをオープンした。再整備プロジェクトの周知と市民の声を取り入れる試み。市はこれまで、東遊園地の芝生広場の有効活用や公園の魅力を高める社会実験「アーバンピクニック」として読書会や青空ヨガ、ワインピクニックなどを行ってきた。さらに様々な



http://www.higashi-yuenchi.jp/ 投稿した意見は、リアルタイムでグラフに反映される。

アイデアや意見などを収集するため、サイトに投稿フォームを設け、市民から意見を募集し随時内容は更新される。寄せられた意見は今後、基本計画を検討するなかで参考にしていくという。

## 「暴力団のいない安全で安心な社会の実現」 ~ひとりで悩まず、まず相談~

協力:兵庫県警察



暴力団員などから、脅しや暴力の被害を受けたり、見たり聞いたりしたときは、必ず警察へ届けよう。

また、民事上のトラブルに巻き込まれたときも、迷わず警察に相談してほしい。

警察への早い相談が、問題解決への一番の近道である。

届出の際は「いつ」「どこで」「誰が」「どのような行為をしたか」を詳しく聞いていくため、記録に残しておくことが大切だ。

- 要求内容や具体的な言動等を記録する
- 書類や名刺などがある場合は保管しておく

暴力団に関する相談や被害の届出は、最寄りの警察署へ届け出るか、フリーダイヤル「暴力110番(ヤクザゼロ)」又は(公財)暴力団追放兵庫県民センターの常設相談所へ。

ヤクザゼロ  
**[暴力110番(ヤクザゼロ)] 0120-20-8930** (受付時間:24時間)  
 (公財)暴力団追放兵庫県民センター(受付時間:平日の10時~16時)  
 [神戸暴力相談所] 神戸市中央区下山手通5-4-1(兵庫県警察本部1階) TEL:078-362-8930  
 [尼崎暴力相談所] 尼崎市東灘波町5-21-8(兵庫県尼崎総合庁舎別館1階) TEL:06-6481-8930  
 [加古川暴力相談所] 加古川市加古川町寺家町天神木97-1(兵庫県加古川総合庁舎5階) TEL:079-427-8930  
 [姫路暴力相談所] 姫路市北条1-98(兵庫県姫路総合庁舎2階) TEL:079-222-8930

ただし、今まさに被害に遭った、犯行を目撃したなど **急を要する場合は直ちに110番通報を。**